

外国人研究者	ROSENBERGER, Chandler (ローゼンバーガー, チャンドラー)
講演テーマ	Identity and Dignity: Why Nationalism Thrives in a Globalizing World (アイデンティティと尊厳：なぜグローバル化する世界の中でナショナリズムは繁栄するのか)
講演日時	2023年5月31日(水) 15:10~16:50
講演会場	多摩キャンパス グローバル館7階 GG701教室
講演概要	<p>以下の内容のご講演をいただいた。</p> <p><b>問題意識</b> このグローバル化の時代にナショナリズムが興隆しているのは何故なのか？ ナショナリズムは、ブレグジット、ウクライナ、EUにおけるハンガリー、ドナルド・トランプの「アメリカ・ファースト」政策など、枚挙にいとまがない。</p> <p><b>ナショナリズムを説明する理論</b> ナショナリズムは本能的なものという説もあるが、ナショナリズムは社会的に構築された現実である。</p> <p><b>ナショナリズムの定義</b> ところでナショナリズムとは何か。ナショナリズムには3つの共通原則がある。国民主権、同胞との連帯、平等と尊厳である。 ナショナリズムは必ずしも民族紛争や外国人排斥を引き起こすものではない。</p> <p><b>ナショナリズムの種類</b> ナショナリズムには、共通の価値観で結ばれた市民的ナショナリズムと、民族が血統と固有の特性を継承するものとする民族的ナショナリズムがある。</p> <p><b>ナショナリズムの歴史</b> 歴史的には、ナショナリズムはヘンリー8世時代のイギリスに遡る。それ以来、この近代的な感情は世界中に伝播した。 たとえば日本も、明治維新によりナショナリズムが制度化された。歴史的に世界中に伝播したのは、ナショナリズムが尊厳と居場所の感覚を提供する強力な思考法だからである。それは共通の「オペレーティング・システム」として機能し、人々の協力を可能にする。</p> <p><b>ナショナリズムの文化差</b> 社会により人々は異なるナショナルアイデンティティを持ち、文化により異なる "オペレーティングシステム" が存在する。</p> <p><b>インプリケーション</b> ナショナリズムは社会的に構築されているので、私たちは自分たちの社会でどのような組織原理をオペレーティング・システムとするかを、選ぶことができる。</p>